

施策評価シート（平成26年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期 プラン	政策No.	2-6	政策名	健康づくりの推進	政策の 目指す姿	心身ともに健康に暮らしてい ます	施策 主管課	健康づくり課	施策主管 課長名	伊藤 徳明	
	施策No.	3	施策名	地域医療の充実	施策の 目指す姿	安心して必要な医療を受けて います	関係課名				
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医やかかりつけ歯科医を持つ市民の割合は7割程度(市民アンケート)となっていますが、医療の機能分担のメリットや病診連携の仕組みの理解はまだ不十分な状況にあります。 ・夜間休日、救急時の対応を含め、市民が安心していつでも必要な医療が受けられる環境が求められています。 									

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取り組み実績

- (1)地域医療体制の推進
- 病診連携に関する普及啓発やかかりつけ医、かかりつけ歯科医に関する情報提供
 - 医師会や歯科医師会、医療機関等との連携
 - 休日当番医制の実施と休日歯科診療所の運営
 - 病院群輪番制や二次医療機関への支援
 - ・病院群輪番制による2次救急確保
 - ・輪番制の当番日以外の救急体制を維持
 - 将来遠望に立った、入院施設を含む医療供給体制の確保
 - ・花巻市の地域医療ビジョンを策定

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
かかりつけ医を持っている市民の割合	病診連携や上手な医療機関の利用への市民意識の高まりを示す指標	出典:市民アンケート(毎年4月実施) 問:《かかりつけ医》あなたは、現在かかりつけの医療機関や医師を持っていますか。 (1)もっている (2)もっていない (1)と答えた市民の割合	%	目標値				73.0	74.0	75.0
				実績値	72.5	71.9	72.8	71.2		
かかりつけ歯科医を持っている市民の割合	病診連携や上手な医療機関の利用への市民意識の高まりを示す指標	出典:市民アンケート(毎年4月実施) 問:《かかりつけ医》あなたは、現在かかりつけの歯科や歯科医師を持っていますか。 (1)もっている (2)もっていない (1)と答えた市民の割合	%	目標値				73.7	74.6	75.5
				実績値	73.2	70.7	71.0	72.2		

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	<ul style="list-style-type: none"> ■成果指標「かかりつけ医を持っている市民の割合」・・・【達成度 b】 ・H23からH26にかけて横ばいで推移しているものの、病診連携の取り組みの成果が現れていると考える。 ■成果指標「かかりつけ歯科医を持っている市民の割合」・・・【達成度 b】 ・H23からH26にかけて横ばいで推移しているものの、病診連携の取り組みの成果が現れていると考える。

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	
	事業内容(実績)		直結度	成果
1	病診連携の普及啓発(一般行政経費)	健康づくり課	A	-
	上手な医療機関のかかり方(病診連携)について地域医療ビジョンの策定を通じて市民説明(議員説明会と市内4地域での市民説明会を開催し、平成27年2月26日にビジョン策定)			
2-1	救急医療確保事業	健康づくり課	B	A
	日曜祝日の休日当番医を実施(休日当番医の受診者数 ㉔ 5,385→㉕ 5,594人)			
2-2	救急医療確保事業	健康づくり課	B	A
	休日歯科診療所を開設(休日歯科の受診者数 ㉔ 379→㉕ 353人)			
2-3	救急医療確保事業	健康づくり課	A	C
	夜間・休日の2次救急医療を確保(輪番制病院の利用市民 ㉔ 1,164→㉕ 1,209人)			

5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)

(新たに取り組むべき事業はないか)

6 施策の総合的な評価

(課題)

- ・将来にわたって救急医療体制の維持または確保が必要。
- ・人口減少対策を踏まえると、産婦人科や小児科、耳鼻咽喉科が不足している中で、特にお産環境の確保が必要。

(今後の方向性)

- ・市内の中心部に複数の診療科目と入院ベッドを有する、いわゆる「総合病院」の確保を目指した「地域医療ビジョン」を踏まえ、市として出来る範囲で総合花巻病院の移転整備を支援する。
- ・助産師による人的ネットワークの構築などお産環境の充実に取り組む中で、院内助産の可能性を検討する。